市相互提案型協働事業
生命（いのち）のメッセージ展ｉｎ座間
～私たちが子どもに伝えたいこと～

市では、子育てサークル「おやとも会」との相互提案型協働事業として、「いのち」の大切さを伝える「生命のメッセージ展ｉｎ座間」を開催します。

平成12年、座間市内で飲酒、無免許、車検切れの暴走車にはねられ、２人の若者が亡くなりました。この事故をきっかけに、全国各地でこのアート展が開催されています。

当日は展示に加えて、この事故で亡くなった被害者の母、鈴木共子さんの講演と、この事故をモデルとした映画の上映、子どもたちの描いたハートのタネの絵の展示を行います。ぜひ、会場に足をお運びください。

○と　き　平成24年２月４日（土）
○ところ　ハーモニーホール座間（市民文化会館）
○入場無料
○内　容
◆生命のメッセージ展（小ホール：午前９時15分～午後５時30分）
◆講演「見える命と見えない命～いのちの物語をつむぐ～」（小ホール：午後１時15分～２時15分）
◆映画「０からの風」（大会議室：①午前10時～正午　②午後２時30分～４時30分）
※申し込みが必要です（先着順）。電話、ファクスまたは直接担当へ（定員各回60人）。
※保育を希望する場合は、１月20日（金）までに担当へ連絡（原則２歳以上で一人につき100円。定員あり）
◆ワークショップ＆子ども作品展「ハートのタネをまいたらなにがうまれるかな？そだつかな？」（ギャラリー：午前９時15分～午後４時）

子ども絵画募集

ギャラリーに展示する「子どもの自由な発想で描かれた作品」を募集します。ハートのタネが描かれた用紙に自由に絵を描いてください。

○対　象　高校生以下
○募集期間　12月15日（木）～平成24年１月13日（金）
○用紙配布場所　市役所１階広報広聴人権課、市公民館、北・東地区文化センター
○提出方法　絵を描いた用紙を上記用紙配布先の窓口に提出

「生命のメッセージ展」のボランティアスタッフ募集

おやとも会では、前日・当日にボランティアとしてお手伝いいただける方を募集します。

○と　き　平成24年①２月３日(金)午後６時～８時　②２月４日(土)午前９時～午後７時
○ところ　ハーモニーホール座間（市民文化会館）
○対　象　①18歳以上　②高校生以上
○内　容　①会場準備　②受付・会場整備
○申込方法　電話または直接担当へ

担当　広報広聴人権課　☎046(252)8087　FAX046(252)0220

市民リポーター 福島芳枝の「私の好きな座間」

自分のために時間を使っていますか？

先日、あるピアノ教室によるママたちの演奏会が行われ、私も二歳の娘を連れて聴きに行きました。ママのピアノ演奏に続き、サークル「プレシャス・ママ」のコーラス、スクラップブッキングや手芸講座の体験。さらにはママには嬉しいケーキとドリンク付きの豪華なイベントでした。このピアノ演奏に出演し、イベントに参加された鈴木さんは、「生演奏を聴けたうえに、ケーキをいただけたり、講座を受けたり、と幸せなひとときでした。」と振り返っています。当日は私と同じような子ども連れの参加者も多く、コーラスをしていたプレシャス・ママも子ども連れで参加していました。

この演奏会で素敵なコーラスを披露していた『プレシャス・ママ』は、昨年度結成された座間市内のママたちのコーラスサークルです。代表の棚倉さんと講師の小山さんを始めとする二十四名のメンバーで日々練習をしています。同サークルは、子どもと一緒に活動ができ、イベントに参加するときも子ども連れで参加しています。

子どもが生まれると、コンサートに行ったり、自分の好きなことをする時間がなくなってしまうママも多いのではないかと思います。子どもたちの前でもママがキラキラと輝けるように、ときには、今回のようなイベントやサークルに参加して、子どものためだけではなく自分のためにも時間を使ってみませんか？？

子どもたちと一緒に歌を歌うママたち

「消したはず　決めつけないで　もう一度」
（全国統一防火標語）
12月25日～31日は「歳末火災特別警戒」です

市では、地元消防団や立野台地区女性消防隊の協力の下、12月25日（日）から31日（土）まで「歳末火災特別警戒」とし、消防車が市内を巡回して広報を実施するとともに、消火栓や防火水槽などの消防水利の状況や、狭い道路での駐車の状況などを調査し、消防活動上の支障となる車両の撤去指導などを行います。

市民の皆さん自身と地域とが明るい新年を迎えるために、次のことに注意して、いま一度「火」に対する注意を見直してください。

習慣の３つ
○寝たばこは、絶対しない。
○ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
○ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

対策の４つ
○逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
○寝具、衣類、カーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
○火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
○お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

担当　消防管理課　☎046(256)2211　FAX046(256)2215

暖房器具を原因とする火災にご注意を

石油ストーブなど暖房器具を原因とする火災が増える季節になりました。火災を起こさないよう、次のことに十分注意してください。

＜設置場所＞
●近くに紙、衣類など燃えやすい物を置かない
●カーテンなどが接触しない場所に設置する
●周辺に洗濯物を干さない（特にストーブの上）
●近くで、ヘアスプレーなどの引火の危険がある物は使用しない

＜使用方法＞
●ストーブの取扱説明書をよく読んで、正しく使用する
●石油ストーブなどに灯油を補給する際は、火を消してから行う
●カートリッジタンク式の物は、給油後、タンクの「ふた」を確実に閉め、漏れないことを確認する。給油口がねじ式の物は、給油後に給油口を下にして、油漏れが無いことを確認する
●点火や消火をした後は、しっかり点火・消火されていることを確認する

担当　消防本部予防課　☎046(256)2187　FAX046(256)3225

連載　自治会トピックス
地域でただいま活躍中！安全・安心な地域づくり！

児童の安全通学路確保を目指して（ひばりが丘一丁目自治会）

当自治会の自主防犯パトロール隊は、地元、旭小学校の児童の下校時間に合わせて通学路に立ち、子どもたちの交通安全を見守っています。ひばりが丘の道路は生活道路としては狭い上に、結構、車の往来も激しい。そこを大勢の児童が一斉に下校してきます。事故が起きないように誰かが見守ってやらなければなりません。

自治会の呼び掛けに応じて集まって下さった５人の男女が、月曜日から金曜日にかけ、危険と思われる場所に立っています。黄色の目立つ防犯パトロール服の隊員を見ると、車も心なしかスピードを緩めてくださり、子ども達が元気な声で「さようなら」と手を振ってくれると「やっていて良かった」と思うのです。

ひばりが丘一丁目自治会長　住本亜紀郎

自治会は、市民の安全・安心と地域の発展のため、日ごろからさまざまな活動に取り組んでいます。この連載も、多くの自治会員の皆さんの活動に支えられています。自治会への加入などにつきましては、自治会総連合会事務局 ☎FAX046(252)8751 までお問い合わせください。

担当　市民協働課　☎046(252)7966　FAX046(255)3550

こんにちは　赤ちゃん

下田（しもだ）　遥真（はるま）ちゃん
H23．１．７生まれ　男
相模が丘２丁目

吉川（よしかわ）　朋香（ともか）ちゃん
H23．２．15生まれ　女
緑ケ丘５丁目

平野（ひらの）　蓮（れん）ちゃん
H23．３．３生まれ　男
入谷５丁目

松下（まつした）　史樹（しき）ちゃん
H23．３．５生まれ　男
入谷５丁目